東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2025/2/4

■ID: A23173

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html

■派遣先大学/Host university: ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス・アンド・ポリティカル・サイエンス(LSE)

■**留学期間**/Program period (yyyy/mm/dd): 2023/9/25 ~ 2024/6/14

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 経済学部未定

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部3年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

留学を決めたのは大学2年生の終わりです。私は中高をアメリカで過ごしており、また多様なバックグランドを持つ人々が多い環境に身を置きたいと思っていたので留学を志しました。学業やプライベートとの兼ね合いで留学するかどうか迷いましたが、最終的には学生のうちにしかできないことをやりたいと思い交換留学に踏み切りました。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2023 年/Academic year / 学部 3 年/University year / S2 学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2024 年/Academic year / 学部 4 年/University year / A1 学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

経済学部に進学し、経済学の専門的な授業をある程度を受講した後に留学先で学びたかったからです。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

- AN200 The Anthropology of Kinship, Sex and Gender/1
- GY202 Introduction to Global Development /1
- •EH238 The Origin of Growth /1 AN237 The Anthropology of Development /0.5
- AN256 Economic Anthropology(1): Production and Exchange/0.5
- ■留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad:

予習で論文をたくさん読み、その内容を基に授業でディスカッションをする形式の講義が多かったです。

■留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester:

4~6 科目/Subjects / 1~10 単位/credits 以上

■1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week:

11~15 時間/hours

■学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research:

スポーツ、ボランティア

■学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research:

ボランティアで難民のバックグランドを持つシェフの料理教室を支援する活動に参加してました。また、スポーツは友人と一緒に体育館でバスケをしたり、ジムに通っていました。

■週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations?:

周辺のヨーロッパの国へ旅行へ行きました。また、ロンドン市内を散策したり、イギリス内の別の都市なども訪れました。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■設備/Facilities:

図書館はとてもきれいで充実してましたが、常に混んでいるので早い時間に行かないと席は確保できません。食堂はいくつかあり、その日の気分で選んでました。Wifi の接続は良く、パソコン室もあったので自分のパソコンを忘れても作業ができました。

■サポート体制/Support for students:

何かあったら気軽に教授に相談することをお勧めします。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■宿泊先の種類/Type of accommodation:

学生寮

■宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it:

キャンパスから徒歩15分ほどのところにある学生寮でした。様々な部屋のタイプがありましたが、私は個室のシングルルームを選びました。トイレ・シャワーは共有でした。また、施設内には談話室、シアタールーム、中庭やカフェテリアがありました。留学先からの紹介で見つけました。

■気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc.:

気候に関しては、思ったより雨が降らなかったと思います。冬もそこまで寒くはなかったですが、もしヨーロッパの他の国を旅行するのであればちゃんと防寒着を持っていくことをお勧めします。交通機関としては主に地下鉄とバスを利用してました。また、食事は寮で朝夜出てたのですが、お世辞にもあまりおいしいとは言えないものだったので、必要に応じて外食するか自炊していました。

■お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy:

Revolutというネット銀行の口座を開設していきました。

■治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health:

夜は一人で出歩かないようにしました。また、スリが多かったので、歩きスマホは極力避けて注意してました。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution:

東大での履修履歴、成績証明書、在学証明書など。早め準備することをお勧めします。

■ビザの手続き/Procedures to obtain visas:

学生ビザを取得しました。申請してから1カ月ほどで取得できました。1カ月あれば確実に取得できると思いますが、心配であれば前もって早めに申請することをお勧めします。

■医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health:

特にありません。常備薬として市販の風邪薬や胃薬を持っていきました。

■保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance:

大学の海外留学保険に加入しました。

■東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo:

分からないことがあれば窓口に直接行って問い合わせることをお勧めします。

■語学関係の準備/Language preparation:

TOEFL117点、TOEIC975点取得済みでしたので、出発前は特に語学学習はしておりません。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

| ■参加するために要した費用/Expenses of participation: | | |
|--|---------|-------|
| 航空費/Airfare | 150,000 | 円/JPY |
| 派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment | 50,000 | 円/JPY |
| to host institution (tuition, facilities fee, etc.) | | |
| 教科書代·書籍代/Textbook / Book | 0 | 円/JPY |
| 海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel | 100,000 | 円/JPY |
| insurance fee (designated by UTokyo) | | |
| 保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance | 0 | 円/JPY |
| and/or social security (required by host institution/region/country) | | |
| ■その他、補足等/Additional comments: | | |
| 派遣先への支払いは新歓費用 | | |

| 家賃/Rent | 20,000 | 円/JPY | |
|-------------------------------|--------|-------|--|
| A ## | | | |
| 食費/Food | 30,000 | 円/JPY | |
| 交通費/Transportation | 5,000 | 円/JPY | |
| 娯楽費/Entertainment/Leisure | 20,000 | 円/JPY | |
| ■その他、補足等/Additional comments: | | | |

■留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad:

受給した

■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships:

JASSO 奨学金

■受給金額(月額)/Monthly stipend:

100,000 円

■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend:

渡航支援金として 130000 円受給

■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships?:

大学(本部)からの紹介

今後の予定について/About your future plans

- ■留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定の)もの/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo:
- · AN200 The Anthropology of Kinship, Sex and Gender
- GY202 Introduction to Global Development
- •EH238 The Origin of Growth
- AN237 The Anthropology of Development
- ·AN256 Economic Anthropology(1): Production and Exchange
- ■留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad:

43 単位/credit(s)

■留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo:

10 単位/credit(s)

■これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return:

33 単位/credit(s)

■卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation (yyyy/mm):

2026年3月

留学を振り返って/Reflection

■留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts:

留学前よりは自立した人間になっれたという点で満足しています。日本では実家暮らしだったのですが、留学中は学生寮で自分のことは自分でやらないといけない環境に身を置くことで生活力が身に付きました。 また、新たな友人関係を築くことができ、社交性も向上しました。

■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting:

留学を通して将来は海外を舞台に働きたいという思いが強まりました。

■留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting:

メリットとしては、留学先で優秀な学生と繋がることでその後の就職活動に役立つ良い刺激をもらえたことです。デメリットとしては時差があるなかでの就職活動が身体的に負担になる点や、帰国後に学年を落とす場合は周りで一緒に就職活動をする仲間を新たに探さないといけない点などがあげられます。

■留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad:

学外の就職活動イベントに参加した、社会人との接点をもつように心がけた、留学先から日本の新卒採用・インターンシップなどに応募・受験した

■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned):

民間企業

総合商社。三菱商事、三井物産などの5大商社を志望してます。

■今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants:

言語や文化の壁がある異国へ飛び込むことには心理的なハードルがあると思いますが、思い切って留学に挑戦することをお勧めします。日本にいてはできない経験が本当にたくさんでき、人として成長する良い機会だと思うのでぜひ留学に挑戦してみてください。

■準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas:

特になし